

かざま  
うら

議会だより

謹賀新年

あけましておめでとうございます



風間浦保育所発表会

目次

- 議長・副議長年頭挨拶・・・P 2
- 定例会・・・P 4
- 各種委員会・全員協議会・・・P 7
  - 議会運営委員会
  - 全員協議会
  - 大間原子力発電所対策特別委員会
  - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
  - 議会活性化特別委員会
- 一般質問・・・P11
- 議会活動・・・P14
- ちょっと一言・編集後記・・・P16

No. 123

令和8年1月発行

■発行:青森県風間浦村議会

■編集:議会広報編集委員会

〒039-4502 青森県下北郡  
風間浦村大字易国間字大川目28-5  
TEL 0175-35-2111

# 年頭にあたり



風間浦村議会

議長 能登勝彦

新年明けましておめでとうござい  
ます。

村民の皆様におかれましては、輝か  
しい希望に満ちた新年を健やかに  
お迎えになられたことと心からお  
慶び申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表し、  
謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、村議会への深いご理  
解と温かいご支援、ご協力を賜り  
厚くお礼申し上げます。

さて、食料品及び生活用品、更  
には燃油、ガス電気料金等の高騰  
により村民の皆様のご生活にも  
多大な影響を及ぼしていること  
と思っております。

村では、村民の皆様のご生活が  
大きく変化しないように、国から  
の予算を活用し

様々な施策を講じております。そ  
の効果が期待するところでありま  
す。

本村を取り巻く状況ではありますが、  
国道279号線のバイパス化が合  
意され、時間を要すると思いま  
すが、期待するところでありま  
す。

漁業においては、小型イカの釣  
り船に漁獲停止命令が出されたこ  
とにより、大変厳しい状況と認  
識しております。

このような中におきまして、蛇  
浦地区でのコンブの回復は、明  
るい兆しであり、磯焼けが徐々  
に解消することが期待されてい  
ます。

また、このことがアワビ、ウニ  
漁の豊漁や現在取り組んでいる  
稚ナマコの放流等、『つくり育  
てる漁業』の成功にもつながり、  
村全体の漁業振興に波及してい

きますよう切に願うところであ  
ります。

また、観光業におきましては、  
村独自の宿泊キャンペーンを実  
施しているところでもあります。  
風間浦村自慢の海産物や海峡  
の湯を目当てに、コロナ禍以  
前のように大勢の観光客が村  
を訪れてくださいますことを願  
うところであります。

その他にも、医療、福祉、教  
育、防災、地域コミュニティ等  
の各分野において、役場及び消  
防庁舎建設を中心に取り組んで  
いかなければなりません。

私ども村議会といたしましては、  
様々な村の課題に対し現状の  
問題点や改善点の調査、研究に  
努め、村民皆様方と一層の連  
携強化を図りながら、その声  
を行政に届け政策の提案や事  
業の推進、検証に取り組んで参  
ります。

皆様の一層のご支援を賜りま  
すよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、風間浦村にとりまして  
新しい年が活気に溢れ、皆様  
が笑顔で暮らせる素晴らしい  
年になりますよう、心よりご  
祈念いたしまして新年のご  
挨拶といたします。



# 年頭のあいさつ

## 風間浦村議会

副議長 蛸島 巨

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
輝かしい令和八年の新春を迎え、村民の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。  
旧年中は村政及び議会活動に対し、深いご理解と温かいご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内外の情勢は不確実性を増し、私たちを取り巻く環境は激しく変化いたしました。特に米価格の高止まりや物価高騰は、村の基幹産業である水産業をはじめ村民の皆様の生活に重くのしかかっています。

このような時代だからこそ、村議会は皆様の生活と直結する政策を誠実に審議し、実行に移す責務を強く感じています。今後も未来を担う世代への投資、少子化

対策と地域経済の活力を維持する為、子育て支援の充実と基幹産業の持続可能性を確保するための政策を積極的に議論をしていきます。

村を支えてきた高齢者の方々が安心安全に暮らし、幸せを実感できるような政策が必要と感じています。

そして、開かれた議会運営を今まで以上に進めていきたいと思えます。村民の皆様との対話を重視し、皆様の声が確実に反映されるよう、一層透明性の高い議会活動を推進してまいります。

本年も、「津軽海峡の恵み」を活かした地域資源の魅力向上と誰もが安心して暮らせる風間浦村の実現を目指し、行政側と緊張感をもって議論を交わし、議会一丸となって全力を尽くす所存です。

結びに本年が村民皆様にとって幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げますとともに、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

議員一同、

皆様のご多幸を心より

お祈り申し上げます。

議員 中嶋 茂

” 金森 一規

” 越膳 喜好

” 杉山 太

” 北館 智明

(議席順)





富岡 宏 村長



能登 勝彦 議長

令和7年第4回定例会（12月議会）は、12月10日から12日までの3日間の会期で開催され、条例・規約等9件、補正予算6件、契約の一部変更1件の全議案を可決しました。

12月定例会

条例・規約等

★職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県人事委員会の職員給与等に関する報告及び勧告に準じ、職員の給料月額等を改定するもの。

★風間浦村特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県特別職の職員の給料条例の一部改正に準じて、特別職の職員の期末手当の支給割合を改定するもの。

★議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

内容：青森県議会議員の期末手当支給条例の一部改正に準じて、議会議員の期末手当の支給割合を改定するもの。

★風間浦村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

内容：村職員の給与に関する条例の一部改正を加味し、会計年度任用職員の給料表等を改定するもの。

★風間浦村桑畑温泉施設設置条例の一部を改正する条例

内容：利用区分の見直し及び下風呂温泉

との均衡を図り、村民の入浴料の引き下げの改定をするもの。

★風間浦村下風呂温泉施設設置条例の一部を改正する条例

内容：桑畑温泉と料金の統一化を図るため、村民の入浴料を引き上げる改定をするもの。

★青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

内容：構成団体脱退に伴い規約を変更するもの。

★青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について

内容：構成団体脱退に伴い規約を変更するもの。

★風間浦村指定金融機関の指定の変更について

内容：現在村指定金融機関の青い森信用金庫大間支店が下北営業部に統廃合されたことに伴い、風間浦村指定金融機関を株式会社青森みちのく銀行に変更するもの。



定例会の様子

補正予算案

★令和7年度一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に3,269万5千円を追加し、総額を51億2,400万6千円とする。

歳入の主なもの

- ・県支出金における水害リスク情報整備推進事業費補助金 46万2千円の計上
- ・ふるさと納税寄付金 100万円の追加
- ・前年度繰越金 3,056万5千円の追加

歳出の主なもの

- ・洪水ハザードマップ作成業務委託料 138万6千円の計上
- ・最終処分場施設修繕料 59万1千円の計上
- ・未来へ繋ぐ海のプロジェクト事業補助金 80万円の追加
- ・桑畑温泉施設修繕料 239万9千円の追加

★令和7年度国民健康保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に230万4千円を追加し、総額を2億5,985万3千円とする。

歳入の主なもの

- ・国庫支出金における子ども・子育て支援事業費補助金 229万9千円の追加

歳出の主なもの

- ・子ども・子育て支援制度システム改修業務委託料 268万4千円の追加

★令和7年度介護保険特別会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に219万7千円を追加し、総額を3億6,229万6千円とする。

歳入の主なもの

- ・国庫支出金地域支援事業交付金 総合事業分 47万5千円の追加

歳出の主なもの

- ・保険給付費における介護予防サービス給付費 71万3千円の計上
- ・地域支援事業費における介護予防サービス給付費 190万円の追加

★令和7年度風間浦村下風呂財産区一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に10万3千円を追加し、総額を71万8千円とする。

歳入の内容

- ・前年度繰越金  
10万3千円の追加

歳出の内容

- ・予備費 10万3千円の追加

★令和7年度風間浦村易国間財産区一般会計補正予算

内容：既定の歳入歳出予算に20万1千円を追加し、総額を60万2千円とする。

歳入の内容

- ・前年度繰越金  
20万1千円の追加

歳出の内容

- ・予備費 20万1千円の追加

★令和7年度風間浦村簡易水道事業会計補正予算

内容：簡易水道事業費用に174万円を追加する。

主な内容

- ・給与改定に伴う職員人件費等の追加

契約の一部変更

★工事請負契約の一部を変更することについて

内容：消防庁舎等建設工事請負契約について、防災倉庫建設工事における

基礎杭工の追加、外構工事において濁水対策による法面保護工に植生マット施工の追加及び村道路盤工における下層路盤工の一部施工の追加等が生じたことに伴う追加費用について、契約金額の変更契約を行うためのもの。

令和7年第4回臨時会

令和7年第4回臨時会が10月17日に開催され、2件の議案を全会一致で可決しました。

★指定管理者の指定に関することについて（原案可決）

内容：風間浦村サービスステーションの指定管理者となる団体を田村商事（株）とする。

指定の期間：協定書締結の翌日から令和13年3月31日まで。

★令和7年度風間浦村一般会計予算を補正することについて（原案可決）

内容：既定の歳入歳出予算に250万円を追加し、総額をそれぞれ50億9,131万1千円とする。

歳入の内容

- ・財政調整基金繰入金  
250万円の追加

歳出の内容

- ・新型コロナウイルスワクチン接種委託料  
200万1千円の追加
- ・新型コロナウイルスワクチン接種補助費  
53万7千円の計上
- ・予備費  
3万8千円の減額



風間浦村サービスステーション

# 議会運営委員会

11月28日開催

(欠席委員なし)



中嶋 茂 委員長

令和7年第4回  
(12月) 定例会の運  
営に関する事項につ  
いて審議。

## ☆定例会

提出予定の案件等  
を勘案し、会期は12  
月10日から12日までの3日間とした。  
一般質問は、通告までに4名から通告が  
あり、いずれも受理した。

## ☆議事日程は次のとおり

- 10日……議会運営委員会委員長報告、会  
期の決定、村長提案理由の説  
明、各委員長報告、一般質問等  
を行い散会。
- 11日……休会し、大間原子力発電所対策  
特別委員会を開催。
- 12日……本会議を再開し、大間原子力発  
電所対策特別委員会委員長報  
告、議案等の審議を行い閉会。

## ☆議案等の審議

報告事項及び議案等は、すべて本会議に  
おいて審査することとした。

## ☆人事案件の表決方法

案件が提出された場合は、無記名投票に  
より行う。

## ☆諮問

受理した陳情について審議の結果、い  
ずれも「資料配付」とした。

- ・「日本政府に核兵器禁止条約の調印・批  
准・参加を求める意見書」提出の陳情
- ・「高額医療費の自己負担上限額の引上げ  
をしないことを求める陳情」
- ・「臓器移植に関わる不正な臓器取引や移  
植目的の渡航等を防ぎ、国民が知らずに  
犯罪に巻き込まれることを防止するため  
の環境整備等を求める意見書提出の陳  
情」

## ☆その他

「議会・行政懇談会」及び「住民との議会  
懇談会」は開催することとし、内容は議長  
に一任。

# 全員協議会

11月26日開催

(欠席議員なし)



能登 勝彦 議長

1. 風間浦村指定金  
融機関等の変更に  
ついて

青い森信用金庫大  
間支店が下北営業部  
に統廃合されたこと  
を受け、令和8年4  
月1日から風間浦村  
の指定金融機関を、現行の青い森信用金庫  
から青森みちのく銀行に変更するため、協  
議及び手続きを進めている旨の説明があっ  
た。

2. 桑畑温泉「湯ん湯ん♪」及び下風呂温  
泉「海峡の湯」の営業形態並びに入浴料  
の見直しについて

前回の全員協議会を踏まえ、庁内で再検  
討した内容について説明があった。

## 【桑畑温泉「湯ん湯ん♪」

〈営業形態〉

- ・週休2日制の導入

休館日は現状の水曜日に加え、  
最も入浴者数が少ない金曜日を追加

- ・午前11時開館、午後8時閉館
- ・食堂部門について

軽食の調理及び販売は廃止とする(ただし、代替として自販機によるおにぎりやカップ麺の提供を検討)

〔下風呂温泉「海峡の湯」〕

〈営業形態〉

- ・現状のまま運営

〔両施設共通〕

〈入浴料の見直し〉

- ・料金の統一を図るものとする

区 分	現 在		改訂 (案)
	湯ん湯ん♪	海峡の湯	
大人 (村内)	400 円	150 円	200 円
大人 (村外)	400 円	450 円	450 円
中 学 生	400 円	100 円	150 円
中人(小学生)	150 円	50 円	100 円
小人(3~6歳)	60 円	無料	無料
村 民 敬 老	400 円	100 円	150 円

※ 3才未満の乳幼児は無料

**問** 桑畑温泉には据え置きタイプのシャンプー類があり、下風呂温泉にはないが、それはどうなるのか。

**答** 下風呂温泉同様、据え置きを無くして販売という方法で考えている。

**問** 村民敬老の70歳以上は100円でもよいのではないか。

**答** 物価高騰等を踏まえ、50円の値上げであれば住民の理解も得られると考えている。

**問** 村民敬老の70歳以上は、経営状態を考えると200円ではないのではない

**答** か。今回は入浴料の統一化を図ることが目的の一つ。今回の改定後の収支状況を見ながら、今後さらに検討が必要となる時期は来ると考えている。



桑畑温泉「湯ん湯ん♪」



下風呂温泉「海峡の湯」

# 大間原子力発電所対策特別委員会

12月11日開催

(欠席委員なし)



北館 智明 委員長

電源開発(株)大間原子力建設所より、倉田本部長他6名が出席し、新規制基準適合性審査の対応状況等についての説明を行った。



倉田本部長の挨拶

## ○新規制基準適合性審査の対応状況について

敷地の地質・地質構造でシームS-11の評価については、審査が実質的に終了し、シームS-11に対する工学的対処工事について、来春より掘削開始することとなった。

## ○建設・運転差止等請求訴訟の審理状況について

函館市の住民他との訴訟については、第15回口頭弁論が9月30日に開催され、原告は大間原子力発電所の建設は新規制基準に違反するとして、裁判所はその建設の差止を認めるべきと主張する準備書面等を提出、国は新規制基準の内容を説明し、原告の主張に反論する準備書面を提出。

## ○その他

宿舎(潮風ハイツ)の建替工事については、今年度竣工予定。

宿舎増築に伴う蛇浦地区での拡張整備については、来年度実施予定の敷地造成工事に向けて準備を進めている状況。また、南側エリア(潮風ハイツの蛇浦側)については、今年度敷地造成予定範囲の伐採工事をする予定。

村営野球場の土地取得については、村内への説明について、村当局に相談している。

社宅整備(5棟)の進捗状況については、今年11月に竣工を迎え、来年4月からの入居に向け、冷暖房等の準備工事を進める。

## ○委員から

**問** アワビの供給についてどのような体制になっているのか。

**答** 大間町が建設運営している北通り種育苗センターの支援をしている。アワビの種苗は現在50万個育成しており、大間町内に供給。発電所運転開始後、将来的に100万個に増やす。そのプラス50万個分を佐井村・風間浦村に供給予定だが、三ヶ町村協議会で決められると思われる。

## ○大間原発三ヶ町村協議会報告

行政から、大間原発オフサイトセンターの建設候補地を風間浦村にすることが決まり、県知事要望等を行う旨の報告があった。

**問** 風間浦村単独でも内閣府への要望活動を行えばよいのでは。

**答** 大間原発三ヶ町村協議会での国への要望活動の後、特別委員会の判断をいただいているから考えたい。

役所及び消防庁舎建設に係る特別委員会

10月17日開催

(欠席委員なし)



杉山 太 委員長

★役場庁舎等案内看板設置事業について

○事業内容は役場庁舎及び消防庁舎への案内看板4基分の製作・設置工。

○事業費は、496

万1千円(令和7年度当初予算計上済み)

①庁舎エントランスサイン看板は、風間浦役場・風間浦消防分署への案内看板で、村道統合中学校環状線から新庁舎への取り付け道路を経由して役場庁舎敷地の出入り口付近に設置。

②庁舎誘導壁面サインは、多目的グラウンドのL型擁壁に取り付け。

③庁舎誘導サインは現在工事中の村道新役場・消防庁舎線と村道統合中学校線の交差点に設置。

④国道からの誘導サインは、国道279号の出入り口付近に設置。

**問** ③の看板は緊急車両以外進入禁止など入れた方が良くはないか。

**答**

する。

**問**

では。

**答**

設置する。

○現場視察

特別委員会閉会后、庁舎建設地の視察を行い、請負業者より進捗状況等の説明を受けた。



現場視察の様子

議会活性化特別委員会

11月28日開催

(欠席委員なし)



越膳 喜好 委員長

議会活性化特別委員会を11月28日に開催し、2件の案件について協議しました。

○議会へのタブレット端末の導入について

10台をレンタル方式で導入し、活用することを目指す。

○会議の中継

新庁舎内で映像と音声の中継を目指す。タブレット端末導入や会議の中継開始後に状況を見て、その後の利用方法等を検討していく。





金森 一規 議員

① 風間浦診療所の継続について

② 収入未済額について

**金森 議員**

風間浦診療所の経営は、今後も赤字が増える可能性があるが、どのようにしていくのか。

**富岡 村長**

建設時に借入した起債の償還が令和8年度で終了、令和9年度以降は、償還分で毎年予算計上してきた約1千400万円の削減が見込める。

今後、患者数が減ることも予測されるが、村民が安心安全に暮らすには医療の確保、村内に医師がいることが大変重要、指定管理者の章士会へは赤字額をいかに少なくするかの経営努力をお願いしている。

**金森 議員**

診療所の施設の老朽化対応は。

**富岡 村長**

直近5年間では年平均約44万円の修繕費を要している。今後、ボイラーの改修や照明灯のLED化への交換が必要。整備に係る補助金等の情報収集に努め、財政負担を少なくする。大柳先生および章士会と協議を進めていく。

**金森 議員**

収入未済金の徴収方法は。

**富岡 村長**

村税を納期限内に納付されなかった方には、速やかに督促状を発送。納付が確認できない場合は、電話や文書による催告、戸別訪問による実態把握を行っている。また、滞納者の生活困窮度合いも考慮しつつ、分納誓約や猶予制度の適用などの納税相談を実施し、早期の自主納付を促している。今後、県税事務所や滞納整理機構と連携し、高額滞納案件は、預貯金・給与・不動産等の財産調査に基づき、適切に滞納処分を実施していくほか、長期滞納者への継続調査等、徴収体制の強化を図り、収納率の向上に取り組む。

水道使用料の令和6年度の未収分は、現時点で全て納入されており、実質の滞納分は、令和元年度までの974万2,280

円。平成27年度以降、生活保護受給者及び自己破産者以外の徴収率は100パーセント。今後も、未納者に対しては、給水停止措置の前提において、個別訪問等により対応していく。

土地使用料の収入未済金は、戸別訪問または電話等で納付を促している。

介護保険料の収入未済金は、督促状の送付を行うなど収納対策に努めている。

奨学資金貸付金の収入未済金は、督促状及び自宅への戸別訪問などのほか、返済方法を協議し、誓約書により月々返済して頂いているケースもある。期日までに納付や連絡等がなかった場合は、保証人に対して支払い通知を行い、返還をいただくとともに返還している。返還者及び保護者へは、返済金で新たな生徒への貸付が行われていることなどを説明し、ご理解いただきながら返還につながるよう努める。

他にも、役場庁内の担当課職員を構成員とする収納対策委員会を年数回開催し、収入未済額の減少を図るため、徴収対策を図っている。

# 一般質問

## 一般質問 Q&A

### 郷土芸能をめぐる現状と伝承



越膳 喜好 議員

#### 越膳 議員

郷土芸能の担い手が不足し、活動の継続が困難になることが考えられるが、これら郷土芸能の伝承の対策は。

#### 富岡 村長

練習場所として各公民館の無料開放、県等の補助金を活用して郷土芸能の楽器等の購入等の協力。新たな会員の確保対策は、有効な対策には至っていない。映像などのデジタル化を進め、後世へ繋げていく。今後支援を続け、地域の課題や要望に取り組む。

#### 越膳 議員

広く地域の人たちに披露することにより、地域コミュニティの構築に大いに役立つのではないかと。これらを踏まえて風間浦4地区による郷土芸能合同発表会の開催を提案する。

#### 富岡 村長

教育委員会とも協議しながら検討したい。

要望・実現に向けて前向きに考えていただきたい。

## 一般質問 Q&A

### クマ対策について



中嶋 茂 議員

#### 中嶋 議員

今年度、村における11月末日までの目撃情報・捕獲頭数・物損件数は。

#### 富岡 村長

目撃情報は、下風呂3件、桑畑1件、易国間18件、蛇浦9件の計31件。捕獲頭数は、易国間5頭、蛇浦3頭の計8頭。物損件数は、下風呂1件、蛇浦4件の計5件。

#### 中嶋 議員

今後どのようなクマ対策を考えているのか。

#### 富岡 村長

令和7年11月25日に県の緊急銃猟対応マニュアルのひな型が示されたことを受け、本年度中に風間浦村版マニュアルを策定する。併せて、捕獲用ワナの増設やクマを含む鳥獣害対策に精通した人材の確保、住民ごみ出しルールや食物管理・草刈りの徹底、クマを寄せ付けない対策の周知を進め、住民と協働して被害防止を強化していく。

#### 中嶋 議員

幼児及び児童生徒の安全、屋外活動等の対応は。

#### 富岡 村長

風間浦中学校ではクマ対応マニュアルを作成し、出没时间の判断基準、屋外活動の制限、登下校時の保護者付き添いなどを定めており、小学校もこれに準じて対応している。令和8年度も出没时间が見込まれるため、児童生徒にはクマよけ鈴の携帯を奨励する。保育所では屋外活動を制限し、出没时间に即時避難できる対策を講じており、送迎時は幼児が一人にならないよう徹底している。



北館 智明 議員

① 奨学金貸付制度について

② 定住対策について

**北館 議員**

高校生、大学生、専門学校生に  
対する村の奨学金貸付制度の  
状況は。給付型の奨学金制度の  
考えはないのか。

**富岡 村長**

現在、大学生、専門学校生、高  
校生の計22名が、村の奨学金制  
度を利用している。

大学、専門学校は月5万円、高校自宅通  
学は月2万円、高校自宅外通学は月3万円  
の貸与金額。交付は4月上旬に年額分を一  
括で口座に振込。給付型ではなく無利子に  
よる貸付制度。返還は、卒業1年経過後か  
らスタートだが、返還期間において村内に  
在住している場合は、申請することで免除  
制度を設けている（但し、公務員は対象  
外）。今後、免除制度は、対象を拡大する  
等の見直しを検討する。

**北館 議員**

村で出来る定住対策は。

**富岡 村長**

現在、保育料、高校生までの医  
療費、インフルエンザ予防接種  
及び特定検診等の受診料の無償  
化など、子育て世帯を含め、様々な支援策  
を展開し、住みやすい環境づくりを目指し  
ている。

また、小中学生を対象に全国に先駆けて  
ICT教育の導入や同志社中学校との交流  
事業など児童生徒の学力向上に努めてい  
る。

住居対策は、住宅に困窮する一定所得以  
下の方に低廉な家賃で入居可能な公営住宅  
41戸を供給し、居住の安定に努めている。  
公営住宅に入居できない一定所得以上の世  
帯に対しての住宅政策は、どの程度の供給  
ニーズがあるのか把握できないのが現状、  
今後、空き家の活用や定住促進住宅等も  
含めた対策の検討が必要。

雇用面は、コロナ禍前には戻っていない  
状況。村としては、地域資源を活かした産  
業や事業者の経営継続化を支援するととも  
に、後継者不足に対し事業承継を促進する  
取り組みなどを通じ、事業の創出及び経営  
の安定化に取り組む。

移住・定住は、すぐに効果が表れる対策



同志社中学校体験入学事業

はないが、定住促進奨励金制度の周知や地  
域おこし協力隊の本格導入、大学との包括  
連携協定のもと、まちづくりや地域防災、  
地域産業の振興等併せて検討し、事業化に  
向けて進める。

## 大間原発三ヶ町村協議会

10月7日、大間町健康福祉センターにおいて、大間原発三ヶ町村協議会が開催され、正副議長、正副大間原子力発電所対策特別委員会委員長が出席しました。

協議会では、大間原子力発電所オフサイトセンター候補地の選定が行われ、風間浦村と佐井村の候補地が示されましたが、風間浦村の候補地が選定されました。

候補地は、風間浦村民野球場から約250m大間側の農道沿いです。

## 令和7年度下北郡町村議会議員 及び事務局職員合同研修会

10月9日、アップルパレス青森において、下北郡町村議会議員及び事務局職員合同研修会が開催され、村議会議員6名と事務局職員が参加しました。

研修会では、青森県観光交流推進部観光政策課 観光地域づくり推進グループマネージャー・大庭一郎氏を講師に迎え、「下北地域の観光振興について」と題した講演が行われました。

## 議会活動



大庭一郎氏による講演

## 松浦火力発電所・玄海原子 力発電所視察

10月30日、松浦火力発電所（長崎県松浦市）および玄海原子力発電所（佐賀県東松浦郡玄海町）の視察を行いました。

松浦火力発電所は、稼働以来、長年にわたり地域の電力供給を支えてきた大型火力発電所で、現在も安定供給の重要な役割を担っています。



松浦火力発電所にて

また、玄海原子力発電所は、運転開始以来、安全対策の強化や設備更新を重ねながら、国内のエネルギー政策を支えてきた施設です。

当日は、各施設の歴史と現状、安全対策、今後のエネルギー供給に向けた取り組みについて説明を受け、理解を深めました。視察で得た知見を、今後の議会活動に生かしてまいります。

## 知事を囲む行政懇談会

11月17日、ホテル青森（青森市）において、知事を囲む行政懇談会が開催され、下北郡町村議会議長会代表として当村の能登議長が「大間原子力発電所オフサイトセンターについて」と題し、要望を行いました。大間原発三ヶ町村協議会においてオフサイトセンターの建設要望地を風間浦村蛇浦地区としたことなどを踏まえ、宮下知事に要望したものです。



宮下知事へ要望を述べる能登議長

## 議 会 懇 談 会

12月19日（金）、中央公民館において風間浦村議会懇談会を開催し、6名の方にご参加いただきました。当日は、参加者の皆さまから地域が抱えるさまざまな課題やご意見を伺うことができました。いただいた声を今後の議会活動に生かしてまいります。



懇 談 会 の 様 子

### 〈主な意見〉

- ・村営住宅について、低所得者だけでなく若い人も住めるようにできないのか。
- A. 建てるにあたっては、低所得者向けという縛りがある。行政に要望していく。
- ・林業について話し合いがされていない。議員が村民の声を聴いて、行政に言うべきじゃないのか。
- A. 調べさせてほしい。委員会については今後機会を設けていく。
- ・郷土芸能について一般質問した内容を具体的に教えてほしい。
- A. 村にはどういった対策をしているのかを聞いた。映像をデジタル化したり補助金を使用し楽器の購入したりしているそうだが、具体的な対策はとっていないように思える。地区合同発表会の提案をしたが検討と言われたので実現に向けて前向きに努力してほしいと言った。
- ・風間浦村は文化活動に理解がない。携わる人の一生懸命さが足りない。講座とかやってほしい。
- A. 郷土芸能を含め教育委員会に要望していく。

# ちよつと一言

## 村を守るためクマ駆除 役場職員大奮闘



ドラム式捕獲機



今年は例年になく熊の目撃が多く、村民の生活を脅かす状況になっています。村民の安全のため、日々奮闘しているのが、役場職員の人たちです。熊の目撃地点から、熊の行動経路を見極めて90kgから100kgのドラム式捕獲機を3人がかりで山深くに設置し、捕獲状況の見回り確認、また夜間は暗視カメラで動向を見ている。

運よく捕獲でき殺処分した後、次の捕獲を成功させるために、檻に残った餌の残骸・体毛・糞などの臭いの除去のため、中性洗剤などで全体を洗い流して（他の熊の臭い等が残っていると、縄張り争いが強いため、檻に入らない）再び設置場所に運びます。

他県ではこのような仕事は、猟友会がやっているのですが、風間浦には猟友会がないため、役場の職員の皆さんが仕事の合間を縫って、捕獲機の設置をして頂いたお陰で、今年は8頭の捕獲に成功し、殺処分しました。

設置する時も、見回り確認の時でも、身の危険が伴う中での作業には村民の一人として感謝します。  
(文：越膳喜好)

ちよつと一言  
編集後記

## 編 集 後 記

あけましておめでとうございます。

いつもかざまうら議会だよりをお読みいただき、広報委員会一同、心より感謝申し上げます。

今年も議会の取り組みをより身近に感じていただけるよう、心がけてまいります。

最近は思いがけない地震や急な大雨が増えております。日頃の備えを整えていただくとともに、災害時には迷わず早めの避難をお願いします。

新年が皆様にとりまして、安全で実りある一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。(文：杉山 太)

議会広報編集委員会

委員長 越膳 喜好  
副委員長 杉山 太  
委員 中嶋 茂  
“ 北館 智明  
“ 蛸島 巨